

HANROKU TORIYAMA

鳥山 半六 パートナー（副代表）

メッセージ

組織のコンプライアンスやガバナンス、契約リテラシー、法曹倫理（倫理哲学）に関心を持ち、企業法務を中心に様々な訴訟事件を担当してきました。社外役員としての20年以上に亘る経験も踏まえ、リーガルの視点に経営者の視点も加味した「経営参謀」としての役割を果たせれば、と念じております。

VUCAといわれる不透明な経営環境の下で、クライアントの皆さんが何か判断や選択に迷ったとき、何となく不安を感じたときに、何でも気軽に相談でき、何らかの指針やヒント 何かしらの安心や納得が得られる—そんな「正しい判断のお手伝い」ができる弁護士、クライアントの皆さんの「正当な利益実現の応援団」でありたいと希っています。

座右の銘は、「自利利他公私一如」（住友の事業精神）と「怖れず 侮らず」（色川の言）。心掛けているのは、率直で正直であること、オープンマインドでグッドユーモアであること、そして、「五省」（旧海軍兵学校の訓戒）です。

- 至誠に悖る 勿かりしか
- 言行に恥づる 勿かりしか
- 気力に缺くる 勿かりしか
- 努力に憾み 勿かりしか
- 不精に亘る 勿かりしか

経歴

1959年	生まれ
1978年	大阪府立三国丘高等学校卒業
1985年	京都大学法学部卒業 司法試験合格
1988年	司法修習修了(40期)、弁護士登録 色川法律事務所入所
1995年	色川法律事務所パートナー
2011年	弁理士登録
2018年	第一東京弁護士会に登録換 東京事務所駐在

役職・所属・資格等

弁護士会関係

日本弁護士連合会

- 代議員（2000・2002・2007・2010・2016・2014・2016年度）
- 弁護士倫理委員会 副委員長（2009年3月～2018年5月）

大阪弁護士会

- 副会長（2013年度）
- 常議員会 副議長（2012年度）
- 会員サポート窓口運営委員会 委員長（2014・2015年度）
- 弁護士倫理委員会 委員長（2008・2009年度）
- 23条小委員会 委員長（2003・2004年度）

近畿弁護士会連合会

- 常務理事（2013年度）

社外役員等

社外役員

- (株)ニプロン 社外監査役（2021年3月～）
- (株)きんでん 社外取締役（2015年6月～）
- inQs（インクス）(株)社外監査役（2018年3月～）
- (株)ミライト・テクノロジーズ（旧コムューチュア）社外監査役（2008年6月～2020年6月）
- 日本山村硝子(株)社外監査役（2001年6月～2016年6月）
- (株)奥村組 社外監査役（2004年6月～2008年6月）
- 太陽工業(株)社外監査役（2000年4月～2003年3月）

自治体

- 生駒市 公平委員会委員（2011年5月～）
- 柏原市 行政不服審査会委員（2016年4月～）

公益社団法人

- 公益社団法人 大阪府工業協会 監事（2012年4月～）

大学関係

- 京都大学法科大学院 非常勤講師（法曹倫理担当／2008年4月～2012年3月）
- 法科大学院エクスターンシップ研修指導担当（京都大学・神戸大学・大阪大学）

主な案件実績

知的財産権訴訟

特許（含.職務発明）・意匠・商標、不正競争防止法（含.デザインや商品形態模倣）、著作権（含.違法ダウンロード）に基づく差止・損害賠償請求訴訟・交渉、ライセンス契約に関する訴訟・交渉

労働関係訴訟

地位確認や賃金（含.退職金・退職慰労金）請求訴訟のほか、セクハラ・パワハラ、過労死、メンタルヘルス、安全配慮義務、いわゆる偽装請負や賃金差別に関する訴訟、不当労働行為救済申立事件（支配介入・団交拒否）や斡旋、労災申請（含.メンタル疾患）対応等

会社訴訟

役員責任訴訟（粉飾・M&A・解任等）のほか、共同不法行為（含.建設アスベスト）やPL（製造物）責任、使用者責任（証券等）等の企業責任訴訟

不動産訴訟

住宅分譲（含.借地権分譲）、賃貸管理（一般賃貸のほか定期借地・定期借家）、ニュータウン再開発（団地建替）、サブリース、不動産信託その他の不動産事業に伴う各種訴訟（明渡・執行、土壌汚染・地中埋設物、原状回復・通常損耗、相続財産管理、動物飼育禁止、賃料増減請求、損害賠償等）や建築瑕疵訴訟（含.太陽光発電）

団体内部の紛争

組織運営上の諸問題（含.総会運営）や構成員との係争

社内研修

経営者・グループ経営幹部向け法務コンプライアンス研修、対話型契約リテラシー研修

社外通報

社内不正やハラスメント、ガバナンスに関する社外通報窓口業務（含.公益通報）

企業買収

薬局や医療法人、社会福祉法人等のデューデリジェンス

リーガルチェック

スタートアップ企業の上場準備、各種の契約書審査

主な著作

- 「市販後調査の留意点」（医学書院「病院」第83巻第4号 2024年3月）
- 「いちからわかる『コンプライアンス』Q&A～今さら聞けない社長のギモンを解決～」（第一法規 2024年1月）
- 「Q&A 民事執行・保全実務の勘どころ110」（新日本法規 田辺総合法律事務所・弁護士法人色川法律事務所編 2023年2月）
- 「いちからわかる・使える『契約』Q&A」（第一法規 2022年9月）
- 「病院を標的としたランサムウェアによるサイバー攻撃—身代金要求への対応の法務と実務」（医学書院「病院」2022年8月号 共同執筆）
- 「社内の契約リテラシーを高めるには？～『リーガルシンキング』の育て方～」（第一法規 コンプライアンス啓発活動推進マニュアル 2022年春号）
- 「フレイフレー弁護士！」（自由と正義 2020年12月）
- 「Q&A兼務役員の法務と実務—企業集団における人材活用」（商事法務 田辺総合法律事務所・弁護士法人色川法律事務所 編 2020年1月）
- 「（座談会）これからの弁護士倫理を展望する」（ジュリスト1539号〔2019年12月号〕ジュリストBOOK「新時代の弁護士倫理」所収）
- 「兼併」（森際康友編著「法曹の倫理（第3版）」（名古屋大学出版会）所収 2019年）
- 「不当な事件—受任のテスト（規準）」（ジュリスト1528号〔2019年2月号〕ジュリストBOOK「新時代の弁護士倫理」所収）
- 「解説弁護士職務基本規程第3版」（日本弁護士連合会弁護士倫理委員会編著 2018年1月 ただし、改訂への部分関与）
- 「職域拡大・競争時代の弁護士倫理—『依頼者』との関係（20条から22条）を中心に」（森際康友編著 「職域拡大時代の法曹倫理」（商事法務）所収 2016年）
- 「職務基本規程で弁護士力を高めよう—『義務の道德』から『リスクの管理』、さらに『利用者満足向上』へ」（日弁連研修叢書）
- 「現代法律実務の諸問題」（第一法規）所収 2015年）
- 「社外監査役の理論と実務」（大阪弁護士会・日本公認会計士協会近畿会編・共著 商事法務 2012年）
- 「解説弁護士職務基本規程第2版」（日本弁護士連合会弁護士倫理委員会編著 2012年4月 ただし、改訂への部分関与）
- 「弁護士倫理（補訂版）」（慈学社 2009年9月 ただし、補訂への部分関与）
- 「弁護士の『品位』と『品性』」（自由と正義 2008年5月）
- 「知的財産契約の理論と実務」（大阪弁護士会知的財産法実務研究会編・共著 商事法務 2007年）
- 「非常勤社外監査役の理論と実務」（大阪弁護士会・日本公認会計士協会近畿会編・共著 商事法務 2007年）
- 「中小企業の会社法実務相談」（大阪弁護士会 会社法実務研究会 編・共著 商事法務 2007年）
- 「デジタルコンテンツ法上巻」（大阪弁護士会知的財産法実務研究会編・共著 商事法務 2004年）
- 「23条照会の現状と課題」（自由と正義 2003年12月）
- 「不正競争防止法における商品形態の模倣」（別冊NBLNo.68・共著 2002年）